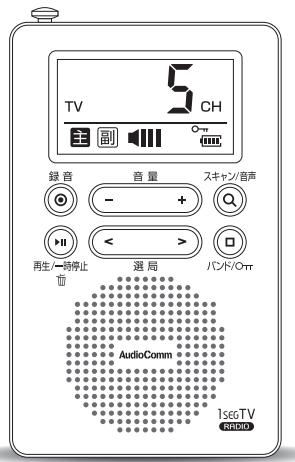
AudioComm®

取扱説明書（保証書付）

ワンセグ音声/FM/AMラジオ

型番：RAD-TV070Z-W/K
品番：07-7778/7779

このたびは、AudioComm® 製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

⚠ 警 告 **電気製品は安全のため注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。**

本機の機能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、
ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

保 証 書

持込修理　無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
   (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
   (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
   (ホ)本書のご提示がない場合
   (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
   (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
   (チ)一般家庭用以外(例：業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	ワンセグ音声/FM/AMラジオ			★お買い上げ日：　　年　　月　　日
型　番	RAD-TV070Z-W/K	品　番	07-7778 7779	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)
お客様	★お名前　　　　様 ★ご住所　〒　　ー 電話　（　　　）			
修理メモ				
販売店	★住所　店名　電話　　印			

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM　株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室へ
●通話料無料　0120-963-006　●携帯・IP・公衆電話からは　048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00　日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は　修理ご相談センターへ
電話受付　048-992-3970　平日 9：00～17：00　土・日・祝日及び年末年始は除きます

07-7778/7779A

目 次

録音についてのご注意

●大切な録音を行うときは、必ず事前にためし録りをしてください。
●本機を使っての録音ができなかった場合、いかなる補償もいたしかねます。
●あなたが録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期にイヤホンを使うと、耳にぴりぴりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく、人体に蓄積される静電気によるものです。静電気が発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより、影響が軽減されます。

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

●弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
●本製品によって生じたデータの消失または破損
●本製品のために費やした時間及び経費
●本製品を運用した結果もたらされた損害
●本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
●本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階で表示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 危険 この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。

 警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 注意 この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

絵表示の使用例

 △記号は、注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左図の場合は「感電注意」が描かれています。）

 ○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は「分解禁止」が描かれています。）

 ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。（左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」が描かれています。）

次ページへ続く

⚠警告

電源を切る	**万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに電源を切る** ●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。
使用を中止	**万一、内部に水や異物が入った場合は、使用を中止する** ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。
分解禁止	**本機を分解、修理、改造しない** ●火災・感電の原因となります。
禁止	**浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない** ●火災や感電の危険があります。 **●本機は防水仕様ではありません。**
乾電池に注意	**乾電池は幼児の手の届かないところへ置く。本機から乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が誤って飲み込むことがないようにする** ●万一、お子様が飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。
禁止	**車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない** ●他の交通の妨げになったり、事故の原因になります。 ●歩行中の場合も、周囲の交通に十分注意してください。
感電に注意	**雷が鳴りだしたら、すぐに使用を中止し本機に触れない** ●感電の原因になります。
電源を切る	**病院内や医療電子機器のある場所、心臓ペースメーカーを装着している人の近くでは電源を切る** ●機器の動作に影響を与えるおそれがあります。

⚠注意

禁止	**ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない** ●落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
禁止	**窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない** ●本体に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。
禁止	**ほこりの多い場所に置かない** ●火災・感電の原因となることがあります。
電極性に注意	**乾電池は、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、表示通り正しく入れる** ●間違えると電池の破裂、液もれにより火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
禁止	**指定以外の乾電池は使用しない** ●乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
禁止	**電磁波を発生させる機器（テレビ、モニターなど）に近づけない** ●電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズや混信の原因となります。
禁止	**本機の上に重いものをのせない** ●故障や破損の原因となることがあります。
禁止	**はじめから音量を上げすぎない。長時間、大音量で聴き続けない** ●突然大きな音が出て、聴力に悪い影響を及ぼすおそれがあります。

次ページへ続く

⚠注意

乾電池を取り外す	**長時間本機を使わないときは、必ず乾電池を取り外す** ●火災・液もれの原因となることがあります。
使用を中止	**イヤホンを使用中に肌に合わないと感じたら、すぐに使用を中止する**
禁止	**キャッシュカードや定期券などの磁気カードをスピーカーに近づけない** ●磁気が変化し、カードが使えなくなることがあります。

乾電池についての安全上のご注意

使いかたを誤ると、液もれ、発熱、発火、破裂などにより、火傷や大けが、失明の原因になります。

⚠警告

●乾電池が液もれしたときは、液が本体内部に残ることがあるため、弊社修理ご相談センターにご相談ください。
●液が目に入ったときは、失明の原因となるおそれがあります。目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、ただちに医師に相談してください。
●取扱説明書（本書）の説明に従い、⊕と⊖を正しく入れてください。
●充電しないでください。
●火の中に入れないでください。
●ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
●火の近くや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しないでください。
●水などで濡らさないでください。浴室など湿気の多い場所で使わないでください。

⚠注意

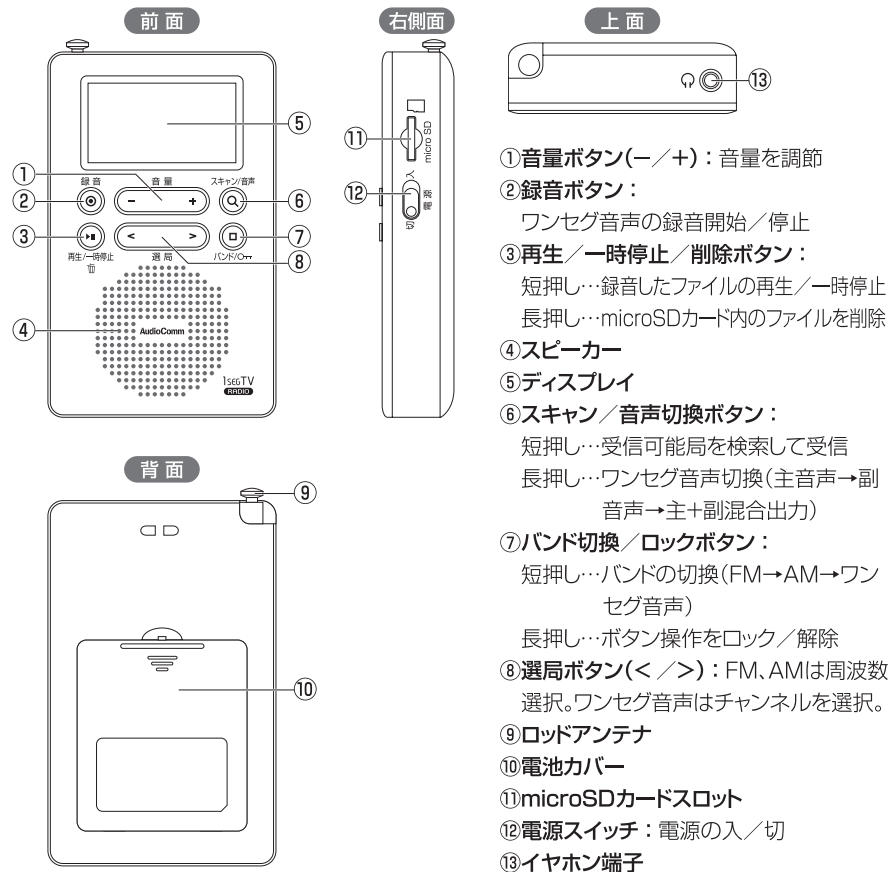
●使い切った電池は取り外す。長時間使用しない時も取り外す。

使用済み電池を破棄するときは：使用済みの電池に関して、自治体の条例などで決まりがある場合には、それに従って破棄してください。

各部の名称と主な機能

前面 / 右側面

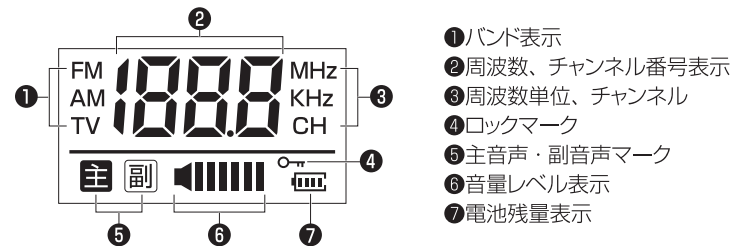
背面

上面

①**音量ボタン(－／＋)**：音量を調節
②**録音ボタン**：
　ワンセグ音声の録音開始／停止
③**再生／一時停止／削除ボタン**：
　短押し…録音したファイルの再生／一時停止
　長押し…microSDカード内のファイルを削除
④**スピーカー**
⑤**ディスプレイ**
⑥**スキャン／音声切換ボタン**：
　短押し…受信可能局を検索して受信
　長押し…ワンセグ音声切換（主音声→副音声→主+副混合出力）
⑦**バンド切換／ロックボタン**：
　短押し…バンドの切換（FM→AM→ワンセグ音声）
　長押し…ボタン操作をロック／解除
⑧**選局ボタン(< ／>)**：FM、AMは周波数選択。ワンセグ音声はチャンネルを選択。
⑨**ロッドアンテナ**
⑩**電池カバー**
⑪**microSDカードスロット**
⑫**電源スイッチ**：電源の入／切
⑬**イヤホン端子**

次ページへ続く

各部の名称と主な機能

ディスプレイ表示

❶バンド表示
❷周波数、チャンネル番号表示
❸周波数単位、チャンネル
❹ロックマーク
❺主音声・副音声マーク
❻音量レベル表示
❼電池残量表示

乾電池の入れかた　アルカリ乾電池のご使用をおすすめします

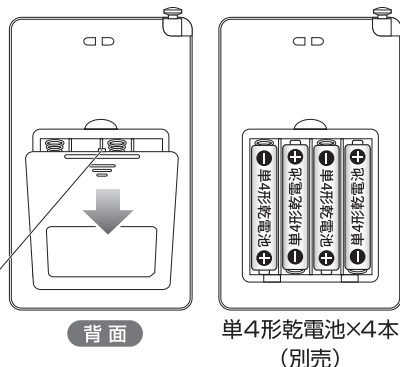
❶ 電池カバーのツメを矢印の方向に押し下げて外し、電池カバーを開けます。

❷ 単4形乾電池4本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら、図の通り正しくセットします。
コイルバネのあるほうが⊖です。

❸ 乾電池カバーを元のとおりにしっかりと閉めます。

ツメを押し下げてカバーを外す

背面

単4形乾電池×4本(別売)

電池残量の見方

乾電池の残量が少なくなると、ディスプレイの表示が図のように変化します。少なくなったら早めに新しい乾電池と交換してください。

残量あり

少ない

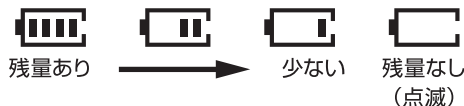
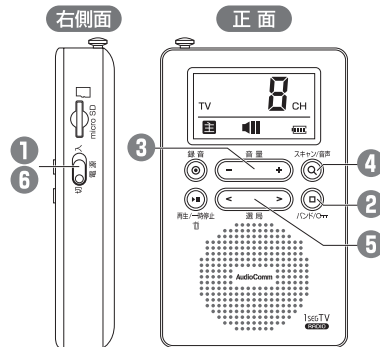
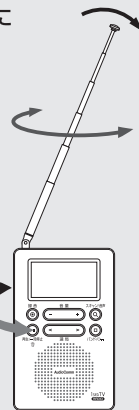
残量なし(点滅)

ワンセグ音声やAM／FMラジオを聴く

より良く受信するために

アンテナを伸ばし、本機の向きを変えて、最も良く聴こえるように調節してください。屋内や電車の中などの場合は、窓の近くのほうが良い状態で受信できます。

※携帯電話などの近くで使用すると雑音が入ることがあります。このようなときは、それらの機器から離してご使用ください。

※ワンセグ音声やFMラジオ受信時は、イヤホンを接続してアンテナ代わりに使うこともできます(P.13参照)。

●本機は緊急警報放送やデータ放送サービスには対応しておりません。
●ワンセグ音声のサービスエリア外ではワンセグ音声を受信することはできません。また、エリア内であっても、地形や構造物などの周囲の環境、本機を置く場所や向き、電波状況などによって受信できない場合があります。
●本機とテレビで同じ放送局を受信した場合、音声がずれて聞こえることがあります。これは機器によって音声処理の時間が異なるためで、故障ではありません。
●ワンセグ放送と地上デジタル放送は、同一時間、同一放送局でも異なる番組を放送することがあります。その場合、本機の音声とテレビの音声は違う内容となります。

❶ 電源スイッチを「入」に合わせます。
「On」表示に続いて電源が入ります。

❷ バンド切換／ロックボタンを押して、お聴きになりたいバンド(TV、AM、FM)を選びます。
ワンセグ音声は読み込みまでに時間がかかることがあります(読み込み中はチャンネル番号が点滅します)。

ワンセグ音声の表示例

AMラジオの表示例

FM 76.0 MHz

FMラジオの表示例

次ページに続く

ワンセグ音声やAM ／ FMラジオを聴く（つづき）

3 音量ボタン(ー／+)を押して音量を調節します。

音量の上げすぎにご注意ください。また、ワンセグ音声はAM ／ FM受信時と音量が異なります。バンド変更時に調節してください。

4 スキャン／音声切換ボタンを押します。

●チャンネル(周波数)が自動で送られ、受信可能な放送局が順次登録されていきます。
●受信可能な放送局が見つかると、一時的に「1」、「2」、「3」…と登録放送局数が表示されます。
●スキャニングが終わるといちばん最初に登録された放送局を受信します。
●受信地域が変わった場合は、スキャン／音声切換ボタンを押してスキャニングし直してください。

5 選局ボタン(<／>)を押してお聴きになりたい放送局に合わせます。

●選局ボタン(<／>)を押すたびにステップ❹で登録された放送局を順次受信します。
●ワンセグ音声の受信開始時及び受信中は、電波の状況により音声出力に時間がかかったり、途中で音声が途切れることがあります(読み込み中は、チャンネル番号が点滅します)。

ワンセグ音声の表示例

AMラジオの表示例

FMラジオの表示例

手動で周波数を合わせたいときは（AM ラジオ／ FM ラジオのみ）

選局ボタン(<／>)を長押しすると、AMラジオでは9kHzごと、FMラジオでは0.1MHzごとに送ることができます。ただし、周波数を送る早さはゆっくりになります。

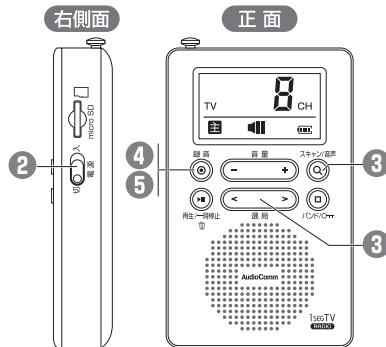
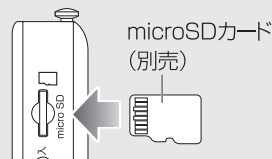
音声の切換方法(ワンセグ音声のみ)

ワンセグ音声を受信中にスキャン／音声切換ボタンを長押しすると、「主音声」→「副音声」→「主+副の混合出力」の順で切り換えることができます。放送が主音声のみの場合は、副音声や混合出力を選んだ場合でも主音声が出力されます。

6 終了するときは、電源スイッチを「切」に合わせます。

ワンセグ音声をmicroSDカードに録音する

本機ではmicroSDカード(別売)にワンセグ音声を録音することができます(AM ／ FMラジオの録音はできません)。

●microSDカードは2GB～32GBまで対応していますが、1回あたり2GBを超えて連続録音することはできません。
●未使用の新しいmicroSDカードをお使いください。他の機器で使用したmicroSDカードでは正しく動作しないおそれがあります。
●本機での録音フォーマットはTSです。録音したものは本機での再生専用で、他の機器では再生できません。
●録音時間を考慮して、事前にmicroSDカードや乾電池の残量を確認してください。

microSD カードの着脱方法

●microSD カードを着脱するときは、電源が切れている状態で行ってください。
●装着時はカードの向きに注意しながらカチッと音がするまで押し込んでください。
●取り外すときは、カチッと音がするまでツメ先で押し込み、その後取り出してください。

1 左コラムを参照し、microSDカードを装着します。

2 電源スイッチを「入」に合わせます。

「On」表示に続いて電源が入ります。

3 録音したいワンセグ音声を受信します。

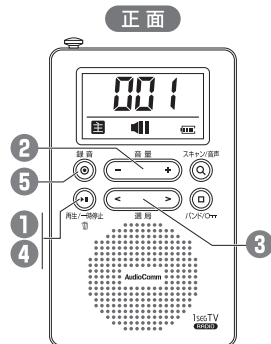
P.8～9を参照して操作してください。

4 録音ボタンを押します＝録音開始

録音レベルは音量設定に関係なく一定です。録音中は「rEC」が点滅します。

5 もう一度録音ボタンを押すと録音を終了します。

終了すると通常の受信に戻ります。

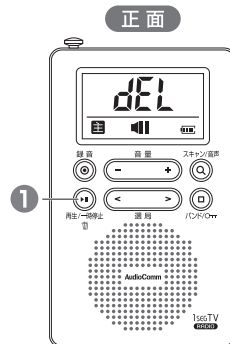
録音したファイルを再生するには

❶ **ワンセグ放送(TV)が選ばれた状態で再生／一時停止／削除ボタンを押します。**
「PLA」と表示された後、いちばん最初に録音したファイル(001)から順に再生が始まります。

❷ **音量ボタン(−／+)を押して音量を調節します。**
音量の上げすぎにご注意ください。

❸ **選局ボタン(<)を押すと、1つ前のファイルを再生し、選局ボタン(>)を押すと次のファイルを再生します。**
選局ボタン(<)を押すと「rE」が、また、選局ボタン(>)を押すと「FF」が一時的に表示され、その後、ファイル番号表示になります。

❹ **再生中に、再生／一時停止／削除ボタンを押すと、再生が一時停止します。**
一時停止中は「PAU」が表示されます。
もう一度押すと再生を再開します。

❺ **再生を中止するときは録音ボタンを押します。**
通常のワンセグ放送に戻ります。

録音したファイルを削除するには

❶ **削除したいファイルを再生中に、再生／一時停止／削除ボタンを長押しします。**
「dEL」が点滅します。

❷ **バンド切換／ロックボタンを押します。**
「dEL」の点滅が点灯に変わります。

❸ **再生／一時停止／削除ボタンを長押しすると、再生中のファイルが削除されます。**

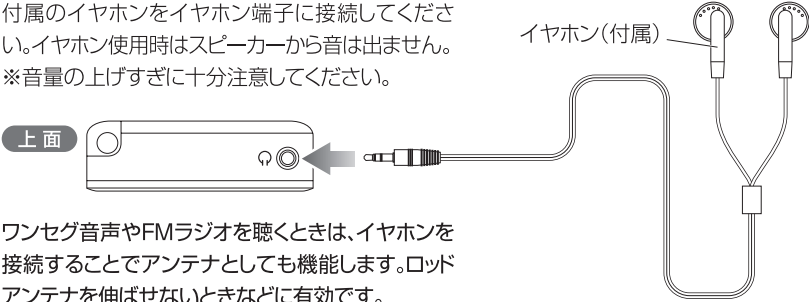
●約3秒間何もしない時間が続くと、操作がキャンセルされます。
●削除したファイルは復元できませんので十分ご注意ください。

ロック機能について

バンド切換／ロックボタンを長押しすると、ディスプレイにロックマークが表示され、ボタン操作ができなくなります。
●カバンやポケットに入れて持ち運ぶときの誤操作を防ぐことができます。
●ロック機能有効時でも、電源スイッチだけは操作可能です。
●ロックを解除するには、再度バンド切換／ロックボタンを長押しするか、電源を切ります（電源を切ると、次に電源を入れたときはロック機能が解除された状態に戻ります）。

イヤホンで聴くときは

付属のイヤホンをイヤホン端子に接続してください。イヤホン使用時はスピーカーから音は出ません。
※音量の上げすぎに十分注意してください。

イヤホン(付属)

ワンセグ音声やFMラジオを聴くときは、イヤホンを接続することでアンテナとしても機能します。ロッドアンテナを伸ばせないときなどに有効です。

故障かなと思ったら

電源が入らない	●乾電池が正しく装着されていますか。⊕⊖の向きは正しいですか。 ●乾電池が消耗していませんか。
音が出ない	●電源は入っていますか。 ●音量が最小になっていませんか。 ●イヤホンが接続されていませんか。
受信できない	●電波の悪い場所やワンセグ音声のサービスエリア外で使用していませんか(できるだけ電波状況の良い場所で、再度スキャニングを行ってみてください)。
録音できない	●AMラジオやFMラジオを録音しようとしていませんか(録音できるのはワンセグ音声のみです)。 ●microSDカードは正しく装着されていますか。 ●以前に他の機器で使ったことのあるmicroSDカードを使用していませんか。
録音した音声を再生できない	●ワンセグ音声(TV)が選ばれた状態で操作していますか。 ●音量が最小になっていませんか。
ボタン操作が効かない	●ロック機能が有効になっていませんか。

主な仕様

電源	DC6V 単4形乾電池×4本(別売)
受信周波数	ワンセグ音声 13〜52ch AMラジオ 522〜1710kHz FMラジオ 76〜108MHz
メディア	microSDカード 2〜32GB対応(録音必要容量 約180MB /時間)
録音フォーマット	TS(本機専用)
スピーカー	最大出力…1W(8Ω)
出力端子	φ3.5mmステレオミニプラグ
電池持続時間	スピーカー使用時:ワンセグ音声受信 約18時間 AMラジオ受信 約30時間 FMラジオ受信 約30時間 ワンセグ音声録音 約10時間(連続録音:最大2GB)
	イヤホン使用時: ワンセグ音声受信 約20時間 AMラジオ受信 約32時間 FMラジオ受信 約32時間 ワンセグ音声録音 約10時間(連続録音:最大2GB)
外形寸法	幅64×高さ104×厚21mm(突起物含まず)
質 量	約82g(乾電池含まず)
付 属 品	ステレオイヤホン(φ3.5mm)、取扱説明書(保証書付)

※電池持続時間は、いずれも新品アルカリ乾電池使用/音量中位の場合です。使用状況などにより異なります。
※本製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。また本取扱説明書で使用する図版は、実際の機種と一部外観が異なっている場合があります。

お手入れのしかた

本機表面の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後、乾拭きしてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので絶対に使用しないでください。

シンナー、ベンジン、
アルコールは
使用しないでください。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。